

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 3クオ ーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/09/28 ~ 2020/11/24		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587006901	科目番号 / Course code	05870069
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 11531_005		
授業科目名 / Course title	b4老いと健康COC / Aging and Health		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	井口 茂 / Inokuti Shigeru, 横尾 誠一 / Yokoo Seiti, 森内 剛史		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	井口 茂 / Inokuti Shigeru, 横尾 誠一 / Yokoo Seiti, 森内 剛史		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shigeru@nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科3階 井口教員室		
担当教員TEL/Tel	井口 茂 095-819-7962 横尾誠一 095-819-7982 森内剛史 095-819-7996		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日 18:00-19:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	高齢者の加齢に伴う身体・心理的变化、環境への適応能力など生理的及び社会的変化を学び、社会的変化を高齢化が進む長崎の取り組みを織り交ぜながら学び、高齢者に対するケアのあり方について議論していく。長崎県の状況や様々な対応・対策を学修することで高齢者問題を学生自らの問題として理解していく。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の心身の変化を理解し、説明することができる。() ・高齢者の社会的背景を理解し、説明することができる。(、 、 B) ・高齢者に対するケアの現状を理解できるようになる。(、 、 C) ・高齢者とコミュニケーションを取ることができる。(、 、 D) ・長崎県の高齢者問題を整理し、フィールドワークに基づく課題についてプレゼンテーションすることができる。(、 、 A) 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	グループワーク・課題発表 (4回×10点=40点) + フィールドワークレポート (40点)、フィールドワークへの取り組み (10点) + 授業への取り組み (10点) = 100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	予習：各講義の資料をweb上に掲載するので、あらかじめ目を通して講義の内容及び流れを把握しておくこと。(1h) 復習：講義のノート及びweb上の資料により復習し、疑問点などをまとめること。(1h)		
キーワード/Keywords	高齢者、健康、ケア、介護保険、住民活動、長崎県		
教科書・教材・参考書/Materials	教科書・教材・参考書：特になし・必要に応じて資料を配付する		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites	復習時間として週1時間以上を要する		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
備考（URL）/Remarks（URL）		
学生へのメッセージ/Message for students	高齢者の問題・課題は、介護問題だけでなく社会に関わる多くの要因が絡んでいます。自分が目指す分野における関係性についても考えてください。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	井口 茂/10年以上高齢者の理学療法及び認知症の地域包括のケアを行っている/現代社会の問題である高齢者社会の取り組みと高齢者の特徴を明らかにし、作業療法学・理学療法学・看護学の視点から問題点を指導する。/	
授業計画詳細 / Course Schedule		
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents	授業手法 / Lesson method
1回：9月29日4限目	高齢者が抱える健康及び生活課題（担当：井口）	A
2回：9月29日5限目	知っておこう！介護保険制度（担当：井口）	A
3回：10月6日4限目	高齢者の特徴的な病気と看護（担当：横尾）	A
4回：10月6日5限目	高齢者の寝たきりと廃用症候群：高齢者体験（担当：横尾）	C
5回：10月13日4限目	高齢者と家族（担当：横尾）	A
6回：10月13日5限目	高齢者を介護するということ（担当：横尾）	A
7回：10月20日4限目	認知症とは（担当：森内）	A
8回：10月20日5限目	認知症を予防する（担当：森内）	A
9回：10月27日4限目	フィールドワークオリエンテーション・準備（担当：井口）	C
10回：10月27日5限目	高齢者に対する質問事項作成・レクレーションの内容について（担当：井口）	C
11回：11月10日4限目	フィールドワーク1-1	C
12回：11月10日5限目	フィールドワーク1-2	C
13回：11月17日4限目	フィールドワーク2-1	C
14回：11月17日5限目	フィールドワーク2-2	C
15回：11月24日4限目	フィールドワークのまとめ・グループワーク・ディスカッション（担当：井口）	B

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 4, 火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/11/25 ~ 2021/02/02		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587007701	科目番号 / Course code	05870077
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 11551_005		
授業科目名 / Course title	b4障害体験と支援 / Disability Experience and Support		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	東 登志夫 / Higashi Toshio, 中尾 理恵子 / Nakao Rieko, 平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya, 井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	東 登志夫 / Higashi Toshio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	東 登志夫 / Higashi Toshio, 中尾 理恵子 / Nakao Rieko, 平瀬 達哉 / Hirase Tatsuya		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	higashi-t nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	保健学科5階		
担当教員TEL/Tel	095-849-7994		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日 9:00-12:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	各種障害の疑似体験等を通して障害を理解し、その支援の必要性を体感するとともに、具体的な支 援の方法(作業療法, 理学療法, 保健)について学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> ・代表的な障害を挙げることができる ・障害を持った方が抱えている生活障害を理解する ・障害者を支援する各種制度の概要を理解する ・斜面地における移動障害を支援する具体的方法について学ぶ 		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ て欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	プレゼンテーションでの発表内容(20%), 各体験終了後のレポート(80%)にて総合的に評価。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Keywords	障害, 高齢者, 支援, 作業療法, 理学療法, 斜面		
教科書・教材・参考書/Materials	配付資料		
受講要件(履修条件)/Prerequisites	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks (URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	本講義では、高齢者、視覚障害、片麻痺及び体車椅子の体験等を実際に体験し、障害を持つ方々への支援のあり方を一緒に考えます。興味がある方、是非受講してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づ く教育内容 (実務経験のある教員による授業科 目のみ使用) /Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション, グループ分け 東
第2回	各種障害の理解 東
第3回	障害体験(車いす) 東 森内
第4回	障害体験(車いす) グループ討議 東 森内
第5回	障害体験(片麻痺, 視覚障害) 東
第6回	障害体験(片麻痺, 視覚障害) グループ討議 東
第7回	保健師による訪問指導 中尾
第8回	保健師による相談業務 中尾
第9回	高齢者・各種障害者の支援のあり方 中尾
第10回	高齢者・各種障害者の支援のあり方 中尾
第11回	作業療法士による支援 森内
第12回	作業療法士による支援 森内
第13回	障害者支援の考え方 東
第14回	障害者支援の考え方 東

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 4クオ ーター / Fourth Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 3, 月 / Mon 4
開講期間 / Course duration	2020/11/25 ~ 2021/02/01		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587052301	科目番号 / Course code	05870523
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 15381_005		
授業科目名 / Course title	b4共生へのチャレンジ / Rehabilitation for Physically Challenged		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	村田 潤 / Murata Jiyun, 森内 剛史, 井口 茂 / Inokuti Shigeru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	村田 潤 / Murata Jiyun		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	村田 潤 / Murata Jiyun, 森内 剛史		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育B棟34 / RoomB-34		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	村田潤: jmura_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください) 森内剛史: moriuchi-t_nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	村田潤 (医学部保健学科2F) 森内剛史 (医学部保健学科5F)		
担当教員TEL/Tel	村田潤: 819-7923 森内剛史: 819-7996		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日: 12:00 ~ 13:00 それ以外の時間を希望する場合はメールにて問い合わせてください		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	疾病・事故・加齢等に伴う運動機能の障害やそれ等からおこる生活障害等により生じるハンディキャップについて学ぶ。また、リハビリテーションの観点から身体機能の障害改善のための主体的活動への働きかけや身体が多様な障害から生活障害を惹起させないための多面的な検討を紹介し、障がい者の生活権保障から社会生活におけるノーマライゼーションを模索することの理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	1, 障がい者・高齢者等の生活弱者の生活権の存在を理解することができる (, ,)。 2, 障がい者・高齢者等の生活弱者への認識を深めて自律的生活遂行における困難な部分において支援を受ける権利の保障についてからノーマライゼーションを模索する視点を身につけることができる (,)。 3, 障がい者・高齢者等の生活弱者に対する支援の企画を理解し、提案できるようにする (,)。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	授業の貢献度・出席60%, レポート・プレゼンテーション20%, 筆記テスト20%を総合的に評価する。評価点の60%以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	【準備学習】翌週扱うテーマについて、本やネットなどを使って、事前に調べる (1h) 【復習】授業中での演習やグループディスカッションを通じて学んだことなどを振り返り、最終レポートの作成に向け自分の考えを整理する (1h)		
キーワード / Keywords	リハビリテーション, ノーマライゼーション, 作業療法, 障がい者の生活		

教科書・教材・参考書/Materials	随時、資料を配布する。
受講要件（履修条件）/Prerequisites	原則として全回出席をしなければ単位は成立しない。ただし、やむを得ず（正当な理由で）欠席する場合は、個別に学習の指導を行う。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks (URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	学生自身の主体的な学習によって授業は成り立ちます。積極性をもって授業に参加してください。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience (Y / N)	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	村田 潤/作業療法士としての臨床経験/臨床経験を有する理学療法士の有資格者（担当教員）が臨床においてメディカルスタッフに必要とされる解剖学（骨学）の基礎知識について実際の症例の映像等も用いながら概説する。/ 森内 剛史/急性期、回復期病棟での実務経験/身体障害領域における作業療法学について実例を挙げて、説明する。/
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1-2回	授業ガイダンス：本授業で取り扱う内容の概要について説明します。 ハンディキャップ概論：傷害された機能の再獲得のためのリハビリテーションの概要の説明、および機能障害を代替する方法について討論を実施します。 グループディスカッション：3から4人のグループを編成します。障がい者支援方法についてグループ毎に自由テーマを設定し、調査方法について討論を行います。
第3-4回	フィールドワーク調査：各テーマに沿って、グループ毎に調査を実施します。
第5-6回	プレゼンテーション：調査した内容について、各グループ20-30分程度の発表を実施します。
第7-8回	身体障害リハビリテーション概論：障がい者・高齢者等の生活弱者の生活権の存在を理解するための講義を行います。
第9-10回	障害体験学習：障がい者や虚弱高齢者の生活を体験的に学習します。
第11-12回	福祉用具について調査するとともに、様々な生活障害に対応する自助具を各グループで考案します。
第13-14回	プレゼンテーション：考案した自助具について、各グループ20-30分程度の発表を実施します。
第15回	まとめ：これまでに体験した内容を整理・概観します。また関連する内容の質問に対してレポートを作成します。